

ようざんフォトコンテスト2020

ようざんフォトコンテストは今年で10回目となりました。今月は通所事業所からのエントリーされた作品を紹介します。



デイサービスほから
「あのね、内緒の話だよ」



デイサービスようざん並榎
「そんなに見つめられたら 赤くなるぜ」



スーパーデイようざん貝沢
「ひとやすみ」



スーパーデイようざん栗崎
「ツヤツヤだね!私達みたい!」



スーパーデイようざん小埜
「こんなはずじゃなかった…」



スーパーデイようざん石原
「石原の美男美女!？」



スーパーデイようざん双葉
「これ、何て読むの?」

特別養護老人ホームアダージオ



皆さまこんにちは。10月に入ってから暑い日が続いていましたが、ようやく肌寒い季節になってきました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルス感染症もいまだ終息の見通しが立たず感染者も減りませんが、私達職員はこれからも気を抜かず細心の注意を払い、利用者様の体調管理に気を付けていきたいと思ひます。

さて、特別養護老人ホームアダージオでは10月に運動会を行いました。利用者様には玉入れ、空気砲を使つて的を倒すゲーム、サイコロゲームなどを楽しんで頂き、職員はパン掴み競争を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響を考慮して、1階と2階の合同では行えませんでした。大いに盛り上がり利用者様の笑顔もたくさん拝見できたので楽しんでいただけたのではないかとと思ひます。これからも利用者様の笑顔を日々拝見できるように頑張っていきたいと思ひます。(大井)

ケアサポートセンターようざん貝沢



朝夕、次第に肌寒さを感じるようになり、陽だまりの暖かさが心地よく感じる今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか？

ケアサポートセンターようざん貝沢では、10月の恒例行事といたしまして、『運動の秋』利用者様お待ちかねの『運動会』を開催しました。紅白2組のチームに分かれ、玉入れ・車椅子リレー・パン食い競争の競技を行い、利用者様・職員の熱気がホールにあふれていました。また、普段レクリエーション等にはなかなか参加されない利用者様が楽しそうに競技に参加していらっしゃる姿を拝見出来たり、何日か経ってから『あの運動会はとてもよかったよ～。面白かったし、いや～よかったよ!!』と笑顔でお話して下さったりと、皆様の楽しい思い出

なったようでした。

【食欲の秋】では、おやつレクリエーションでサツマイモを使って“サツマイモいもち”を皆さまと一緒に作り、出来立て熱々の“いもち”を食しました♪下ごしらえでサツマイモを蒸かしている時から『おいしそうだね^^』と皆さま待ちきれない様子(笑)蒸かしたサツマイモをつぶして成型、そして焼き上がり!!出来立ての“サツマイモいもち”を頬張り『甘くて美味しい』『うん、これは美味しい』と皆様からお褒めのお言葉をいただきました。

これからも、利用者様に楽しく笑顔で毎日を過ごしていただけるよう、職員一同努めていきたいと思っております。(金子)

グループホームようざん倉賀野



季節の移り変わりは早く、先日まで暑さに苦戦していたのに、すっかり秋の気配を感じるようになりました。コロナ禍の中、新しい生活様式が始まり、いつになく気を引き締めて毎日を過ごしていますが、それは皆様も同じことと思われまます。そのような中、四季の中で「秋が一番好き」とおっしゃる方も多いと思えます。過ごしやすい、美味しいものが沢山ある、という理由から秋を選ぶのではないのでしょうか。

我がグループホームようざん倉賀野でも秋を代表する食材、「さつまいも」を使って利用者様とスイートポテト作りに挑戦しました。大きなさつまいもを手に取り、感触を確かめたり、重さ比べをしたり、両手に持ちながらニンマリしたりと笑顔が絶えませんでした。皮をむいて、芋をつぶして頂き(待ちきれずに職員の間をくすめ、一口バクリ…笑)、出来上がったスイートポテトを口いっぱい頬張り、皆様満面の笑みを浮かべていらっしゃいました。また、小春日和の日には久しぶりに庭に出て外の空気に触れたり、花を見たりして秋を感じています。これからの季節はコロナウイルスに加えてインフルエンザの脅威もあり気が抜けませんが、笑顔で過ごせる毎日にしていけるよう、職員一同一層力を入れていきたいと思っております。皆様もお身体ご自愛下さい。(唐沢)

スーパーデイようざん貝沢



少しずつ冬の陽気に近づいてきて体調を崩しやすくなってきました。が、ここスーパーデイようざん貝沢では利用者様・職員共に元気に過ごしています。

さて、今月は季節を感じていただく秋といえば“さつまいも”という事で「さつまいもきんとん」を利用者様と一緒に作りました。茹でたさつまいもを潰して、ラップで包み丸めていただきましたが、やはり

このような作業はお手の物ですね!「こういうのは昔よくやったね」等と話しながら終始笑顔で作っていただきました。

コロナ禍でなかなか外出など難しい状況ですが、今後も利用者様に季節感あふれる楽しいイベントを開催して行きたいと思っております。(岡田)

グループホームようざん



今までの暑さが嘘のようにめっきり寒くなってきました。インフルエンザが流行する季節にも入りますので、免疫力低下など注意をしていかなければなりません。グループホームようざんでは免疫力低下を防ぐために今月は体操に力を入れました。最初は「寒いから動きたくない」とおっしゃる利用者様も、体操を始め体を動かすと「寒くなくなったわ、暑いから上着脱ぐね」と一生懸命体操して下さいます。毎日いろいろな体操に取り組んでいただき、職員も一緒に行って免疫力を上げて病気にならないようにしていきたいと思ひます。

また、今月はおやつレクリエーションで小さいアメリカンドッグを作りました。利用者様はあまり馴染みがないようで、「これはどんな食べ物なの?」「味はどうかしら?」と気になっている様子。職員と一緒に作り召し上がっていただく、「意外と美味しいね」「結構食べられるのね」と喜んで下さり、ホッとしました。

今後も、利用者様に喜んでいただきながら免疫力が向上するようなレクリエーションを企画していきたいと思ひますので、宜しくお願ひ致します。(掛川)

グループホームようざん飯塚



皆様こんにちは。朝晩肌寒くなり秋を感じる季節になりましたが、いかがお過ごしでしょうか。グループホームようざん飯塚では今月は秋の食材を使ったレクリエーションを行いました。ランチレクリエーションでは、利用者様に野菜の皮むきや調理のお手伝いをしていただき『おきりこみ』と『鮭のホイル焼き』を作りました。ジャガイモと玉ねぎをアルミの上に並べて、その上に味付けをした鮭のをせしっかりとホイルでくるみ、ホットプレートで焼きました。焼きあがってホイルを開いた瞬間のいい香りと湯気に、皆様大歓声でした。『あちちっ』『ジャガイモもホクホクで美味しいよ』と大変喜んで下さり、たくさん召し上がっていただきました。お野菜たっぷりのおきりこみも大好評でした。おやつレクリエーションでは『さつまいものモンブラン』を作り、今月お誕生日の利用者様をお祝いしました。ご家族からもとても華やかなお祝



いのフラワーアレンジメントが届き、大変喜んでいらっしゃいました。

また、秋晴れの中行われたケアサポートセンターようざん飯塚の運動会にも参加させていただきました。紅白に分かれて、輪くぐりや玉入れなどの競技に、利用者様は『暑い!!』『まぶしいね~』とおっしゃいながらも、夢中になって参加していらっしゃいました。最後に職員がソーラン節を披露すると拍手喝采!大きな笑いが秋の高い空まで届いているかのようでした。久しぶりに外での楽しいレクリエーションとなりました。

季節の変わり目でこれから徐々に寒くなっていきますが、体調管理をしっかり行い、利用者様に元気にお過ごしいただけるよう頑張っていきたいと思ひます。(相川)

ケアサポートセンターようざん大類



朝夕めっきりと涼しくなり、秋を感じる季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか?さて、ケアサポートセンターようざん大類の利用者様は皆で体操を行ったり、レクリエーションに取り組んだり、毎日を元気に過ごしていらっしゃいます。数字合わせを行う方、歌うことが大好きな方、上手に塗り絵や貼り絵をする方やボール投げをする方と利用者様それぞれが今できることを楽しんでいらっしゃいます。

また秋は「食欲の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」と言いますが、ケアサポートセンターようざん大類では「食欲」「スポーツ」に力を入れました。「食欲の秋」では利用者様と焼きいもを作りました。職員よりも台所仕事経験が長いため、皆様上手な包丁さばきを披露して下さいました。とっても美味しく出来上がりみんな笑顔で召し上がっていらっしゃいました。

「スポーツの秋」では大類大運動会を開催し、紅白にチームを分け白熱した戦いが繰り広げられました。

これからも利用者様に楽しんで頂けるレクリエーションを提供していきたいと思ひます。朝晩日毎に冷え込んできました。皆様も体調を崩されませんよう温かくしてお過ごし下さい。(丸山)

ショートステイようざん

夏の暑さに疲れた体には心地よい季節になったかと思ったら、あつという間に朝晩の冷え込みに震える季節となりました。そんな四季の移り変わりを感じつつショートステイようざんでは、長期滞在の利用者様が抱えていらっしゃる一年弱の期間ご家族と面会できない寂しさ、短期滞在の利用者様に如何にして喜んでいただけるか、日々スタッフ同士考えを巡らせています。そのような中、ベトナム人の研修スタッフのイエンさんからの提案で、ベトナムでよく食べられているお菓子作りをしました。材料は小麦粉、米粉、ウコン、砂糖、卵そして中に挟むバナナ。お好み焼きのように生地をのばし、バナナを挟み焼き上げます。ベトナムの家庭でよく食べられているお菓子で、トウイ ティエンと言い、お店でも売られているそうです。米粉が入っているため少し固めの焼き上がり。普段と違ったスイーツに「これは見たことないね、おいしいね」「バナナ?かたいね」「ベトナムの?」「もうひとつちょうだい」となかなかの評価をいただきました。異国の味の珍しさもあり笑顔溢れるひとときでした。

これからも利用者様のお気持ちに寄り添い有意義にお過ごしいただけますようスタッフ一同尽力してまいります。(角田)



デイサービスぽから



今年もスポーツの秋がデイサービスぽからにやってきました!! コロナの影響もあり盛大にはいきませんでした。ミニミニ運動会を開催し利用者様と体を動かしました。ラジオ体操に始まり、利用者様代表による選手宣誓!! これはバッチリ決まりました。さて、いざ競技開始です。定番の玉入れや菓子食い競争などを2チームに分かれて競いました。味方のチームに点が入ると手をたたいて喜ばれ、それはそれは皆様満面の笑みを浮かべ応援していらっしゃいました。最後は職員



によるBOX運び競争です!これで勝負が決まるとあって、職員の真剣な眼差しに「がんばって」と温かい声援が飛び交っていました。また一つ利用者様との楽しい思い出ができました。

これから寒くなってきますが、皆様体調にはくれぐれもお気を付け下さいね。いつでも楽しいデイサービスぽからでお待ち致しております♪(高井)

居宅介護支援事業所ようざん

新型コロナウイルス感染症がまだ終息せず、在宅勤務をしている方々も多いと思います。

私も10月から在宅勤務に入りました。私事ですが、夫が末期がんで緩和ケアに入り、自宅で療養しています。今まで時間を短縮して勤務してきましたが、介護量も増え出来るだけそばにいてやりたいと思っています。介護休暇という選択肢もありましたが、居宅のケアマネジャーもそれぞれの都合で退職したり、近く退職予定の方がいます。自分の担当している利用者様を引き継ぐのは数的にも難しく、何より私自身が「仕事を続けたい」という希望もあります。なんとか解決策を考え、在宅での勤務ができないものかと相談させていただいたところ、「これからは使える人がいるから」とすぐに在宅勤務が出来る様に対応していただきました。

ケアマネジャーという仕事は、訪問や相談業務を中心に、自宅ではできないことも多いのですが、事務処理だけでも自宅で出来ることはとても助かります。

「ようざん」の職員でよかったと心から感謝しております。また居宅の皆さんにもご迷惑をお掛けすることと思いますが、感謝しつつ頑張ってみます。よろしくお願ひいたします。(品田)

🍁 デイサービスようざん並榎



日増しに肌寒くなってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？ 温かい料理がおいしい時期になりました。食事レクリエーションでは、ご当地日級グルメを探して、毎月職員の手作り料理を提供しています。10月は福井県の郷土料理「打ち豆汁」を作りました。豆、野菜がたっぷり入った職員手作りの打ち豆汁は大変珍しく、利用者様から「温まって美味しいよ！」と大好評でした。大鍋で作った栄養満点の豆汁はあっという間になくなってしまいました。

そして、秋といえば「運動会」ですね。デイサービスようざん並榎では今年も恒例の「秋のミニ運動会」を開催しました。勿論三密を防ぐ取り組みも忘れてはけません。選手宣誓から始まり、「頑張るぞー！」「エイエイ、おー！」と力強い声援がホールに響き渡りました。そして、紅白に分かれ、洗濯物干し、棒倒し、玉入れなどの楽しい競技に参加していただきました。最後には、職員による「早着替え対決」が行われ、ホールには笑い声が響き渡っていました。

また今月の製作レクリエーションでは、ツルに緑、茶色、黄色等、秋の葉っぱにみたてたフェルトや、松ぼっくりを利用者様に付けて



いただき秋の「秋リース」を手作りしていただきました。個性豊かな可愛いリースが完成し、「玄関に飾ろうかしら」などと、皆様嬉しそうに持ちかえられました。

おやつレクリエーションでは、職員の愛情こもった「かぼちゃケーキ」「フルーツパロア」を手作りして秋を満喫していただきました。美味しいおやつをみんなで食べると、心がほっこりと幸せな気持ちになりますね。

これからも皆様に笑顔いっぱい楽しく過ごして頂けるよう職員一同努めていきたいと思ひます。(大澤)

🐰 ケアサポートセンターようざん倉賀野



皆様こんにちは！雨と共に朝晩が冷え込む季節になりました。今年新型コロナウイルスの影響もあり、今まで以上に換気に気をつけていますが、気付くと換気のし過ぎで室内が寒くなるので、室内の温度調整に気をつけたいと思っています。

またインフルエンザとの同時流行も心配されるため、65歳以上の方は予防接種が無料になるといった措置がとられています。ケアサポートセンターようざん倉賀野でも利用者様も職員も順番に予防接種を行っています。



先日テレビで湿度の違いで飛沫が飛ぶのにどれくらい違いがあるかを検証した結果を放送していました。空気が乾いてるとより遠くに飛ぶのだそうです。これからの季節は空気が乾燥しますので、マスクの着用と室内の加湿を十分に行い、飛沫感染を防ぎたいと思ひます。

利用者様にはレクリエーションや職員のイベントなどで楽しんで頂くとともに、リハビリや運動・体操など体を動かして頂く時間も取り入れ、笑顔で元気に過ごして頂けるように頑張っていきたいです。(高橋)

ケアサポートセンターようざん



皆さんこんにちは。いかがお過ごしでしょうか？2020年もあと2ヶ月ちょっとで終わりですね。今年はコロナ禍で色々と生活様式が変わり大変だったと思います。

私事ですが、娘の再就職がなかなか決まらず、困っていたところ、一緒に働きたいと言われびっくりしました。高校も福祉関係の勉強をしていたわけではないし、大丈夫だろうかと心配をしていましたが、本人なりに頑張っているようです。周りの人達に助けていただき、本当に感謝しています。

さて、今月のケアサポートセンターようざんでは食事レクリエーションでサンドウィッチを作りました。全て手作りの具材をトッピング形式にして、ご自分のお好きなものを挟んで召し上がって頂きました。たまごやサラダ、ハムやチーズなどをご用意させて頂き、一番人気が

あったのはたまごでした。

また、レクリエーションでは利用者様に順番で紙芝居を読んで頂きました。「鶴の恩返し」では物語の最後で感動し涙する利用者様も…紙芝居終了後ホールは静まりかえり、皆様感動の余韻に浸っていらっしゃいました。次回は一層感動するお話をご用意させて頂きませぬ。

そして、毎月恒例の誕生日会を行いました。職員手作りのケーキでお祝いをし、お誕生日の方に一言頂きました。「ようざんにいて毎日楽しいです」とおっしゃってくださって、私達職員もとても嬉しい気持ちになりました。

これからももっともっと寒くなり体調面も心配になりますが風邪に負けず日々頑張っていきたいと思ひます。(龍見)

ケアサポートセンターようざん中居



秋風が心地よい季節になりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。ケアサポートセンターようざん中居では、秋のバーベキュー大会を開催しました。当日の天気予報は曇りでしたが、快晴に恵まれ、利用者様の日頃の行いの賜物だと思ひました。普段、食の細い利用者様も、さわやかな青空の下「とってもおいしい」と笑顔を浮かべながらたくさん召し上っていらっしゃいました。また、毎月恒例の誕生日会を今月も開催いたしました。誕生日の利用者様にメッセージカードをお渡しし、みんなで歌を歌いながらお祝いさせていただきました。歌を歌い終わった後は、皆様に美味しいケーキを召し上がっていただきました。



季節の変わり目で朝晩の気温の差も激しく、体調を崩しやすい時期でもあります。利用者様の変化を見逃さず健康に気をつけながら過ごしたいと思ひます。(鈴木)

スーパーデイようざん栗崎



秋も深まり、朝夕の冷え込みもひとしおですが、風邪など召されていませんか。

10月は利用者の皆様と一緒に味覚の秋でおやつに秋のフルーツバイキング、芋もち作りを行いました。フルーツバイキングでは柿、ぶどう、バナナなど利用者様に好きな果物を選んで頂き、秋の果物を召し上がって頂きました！

芋もち作りでは、じゃが芋を皆さんにつぶして頂き、形を作り、ホットプレートで焼くと、香ばしい良い香りがしてきて、皆様、待ちきれないご様子。「焼きまんじゅうより美味しい!!」と絶賛され、笑顔で召し上がっていらっしゃいました。

昼食レクリエーションでは、さつまいもご飯と秋ナスの味噌汁を召し上がって頂き「さつまいもご飯美味しいよ〜。」「秋のナスは美味しいね。」と会話に花を咲かせながらの楽しいランチタイムとなりました。

天気の良い日には、プランターにチューリップの球根を植えガーデニングを行いました。利用者様に教えて頂きながら、赤、白、黄、ピンク



など色とりどりの球根を植え、プランターに利用者様お一人ずつの名前を貼って、皆様、春に咲くのをとても楽しみにしていらっしゃいました。

また、おしゃれの秋ということで、お化粧品やネイルを楽しんでいただきました♪皆様にお好きな色を選んで頂き、ネイルやお化粧品をすると、表情がとても明るくなり、普段お化粧品をしない方も、ちょっとマニキュア塗ってみようかな?と話され、塗ってみると「綺麗になったね!」と喜んで下さいました!

10月生まれの利用者様のお誕生日会では、着物の着付けの講師をなさっていた利用者様が、米寿のお祝いに黄色の着物をご自身でお召しになり、お化粧品をしてお誕生日会に参加されました♪皆様からお祝いされ、とても喜んでいらっしゃいました(^^)♪

日に日に寒さが増してくるので、体調管理に気をつけ皆さんと楽しく季節のレクリエーションなど行っていきたいと思います。(伊藤)

スーパーデイようざん双葉



美しく色づいた木々に秋の深まりを感じる今日この頃です。コロナ、コロナと連呼するニュースに心ざわつく毎日ですが、感染予防を粛々と行い利用者様の安全に万全を期す所存です。

楽しみにしていた慰問の中止も早や10か月を過ぎ、何かしようと立ち上がったプロジェクト「チーム双葉」。子供のころに歌った唱歌や青春時代に流行った歌謡曲を職員が大正琴で演奏。すると、いつもより大きな声で歌う利用者様の明るい表情が素晴らしい(GOOD)!「いいね、上手だね」とお褒めの言葉もいただいています。音楽は心の扉を開け昔の懐かしい思い出を共有でき、笑顔を引き出してくれるのです。「職員全員で何か演奏できるといいね」のつぶやきに、即実行がモットーの私達。あっという間に「オカリナ」に決定。少しずつではありますが練習を重ねているところです。いつか披露出来たらと思っています。お楽しみに!

新しい事に挑戦することで改めてスーパーデイようざん双葉の団結力の強さを実感しています。



10月は散歩を多く取り入れ秋を満喫。手作りおやつでは、旬のさつまいもを使った団子が大好評でした。紅葉の壁画制作では真剣に取り組む姿に感動!!

これからも明るく楽しく過ごして頂ける様に、職員一同精進して参ります。(櫛田)

グループホームようざん栗崎



みなさんこんにちは。朝晩の寒さが日に日に厳しくなっていますが、お元気でお過ごしでしょうか？

グループホームようざん栗崎では今、脳トレパズルが利用者様の間でブームとなっています。皆様とても集中して取り組み、おひとりで完成させる方もいらっしゃる、職員と協力して完成させる方もいらっしゃいます。毎日楽しく脳トレを行っていらっしゃいますが、その根気と集中力には職員も大変驚かされています。

またおやつレクリエーションでは秋の味覚を味わっていただくということで、まずは利用者様のリクエストでサツマイモを蒸かし芋にしました。一緒に下ごしらえをして出来上がった蒸かし芋を、昔話に花を咲かせながら笑顔で召し上がって頂きました。第二弾では栗の甘露煮を挟んだプチ生どら焼きを作りました。ホットケーキミックスに木綿豆腐を混ぜた生地をホットプレートで焼き始めると甘い香りが漂い始め、周りで見っていた利用者様の顔もニコニコの笑顔に(*´艸`)



焼きあがった生地に生クリームを混ぜたあんこと栗の甘露煮を挟んで、プチ生どら焼きの完成です。「おいしい♪」と皆様に大変喜んで頂くことができました。

これからどんどん寒くなり冬が近づくにつれインフルエンザやその他の感染症も心配になってきますが、コロナ禍でも利用者様お一人お一人に自分らしく健康で穏やかな毎日を過ごしていただけるようなケアを提供できるよう、職員一同頑張っていきたいと思えます。(菊地)

スーパーデイようざん石原



ラニーニャ現象の影響で、今年の冬は昨年の暖冬から一転して寒くなるようですが、皆様いかがお過ごしでしょうか？寒くなって来ると身体を動かすのが億劫になりがちですが、感染症予防と免疫機能の強化には、うがい、手洗い、食事に睡眠、そして運動です！

と言うことで、ちょっと強引ですが今回は、スーパーデイようざん石原の秋のプチ運動会の様子をご紹介します。

まずはスポーツマン精神に則り、全員で選手宣誓を行いました。そして赤組青組に分かれて、第一種目の玉入れです。ルールは椅子に座ったままの姿勢で、机上のカゴの中に球を投げ込むのですが、つつい勢い余って椅子からお尻が浮きそうになるのをグッと堪えて行う玉入れです。投げる事に夢中になるとお尻が浮いてしまい、お尻が浮かないようにすると、今度は投げ難い、投げるか？お尻か？と何とももどかしく、神経を使う種目となりました。

第二種目は、急遽ボール渡しリレーから変更となった、根菜採ったー！です。丸めた新聞紙の中に埋まっている、これまた新聞紙で出来た根菜類をマジックハンドで掘り起こして収穫する競技です。マジックペンなら使った事があっても、人生数十年にして初めての



マジックハンドに苦戦しながらも、皆さん人参やさつまいも、それに大根を続々とゲットされていました。終了時には「私はマジックハンドより、痒いところに届いて、凝った肩も叩ける孫の手の方が良いわ」と笑いを誘う一幕もありました。そして最終種目は、お馴染みのパン食い競争です。この日のおやつが懸かった大切な種目に、利用者様はともかく、なぜか職員までもが真剣です！号砲一発！竿の先に吊るされているピーナッツパン目掛けてかぶりつきますが、ゆらゆら揺れるピーナッツパンに、ここでも苦戦をしていましたが、利用者様が段々コツやタイミングを掴まれて次々にゲットされる中で、いつまでも翻弄されている職員の私…。パン食い競争だけに限らず、体力や年齢やパンだけで無く、何事も上手くタイミングを掴む事の大切さを実感した私でした。さーっとお皿の上ののった、戦利品のピーナッツパンとお供の栗饅頭を頬張りながら「おいしいね～！」とプチ運動会が無事にお開きとなりました。来年も、また元気にパン食い競争しましょうね！（来年は必ずパンをゲットするわ！と、固く心に誓う私こと石井でした！）(石井)

グループホームようざん八幡原



肌寒い日々が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
グループホームようざん八幡原では、入居者に充実した生活を送っていただけるよう、毎日の暮らしを支える支援と、年間を通しての様々なレクリエーション、イベントを行っています。

先日は、夕食後に花火レクリエーションを行いました！中庭に置いたイスに入居者に座っていただき、打ち上げ花火や手持ち花火を職員と共に行いました。光と共にパチパチと鳴る花火に、入居様は「ほら、すごいね〜」「きれいだね〜」など、楽しんでいただくことができました。

また、グループホームようざん八幡原美術館と題して、苑内の共用スペースに職員の作品展示を行っています。手芸作品や掛け軸などを飾り、入居者様にご覧いただいています。

最近では、秋晴れの良い日に付近に散歩に出かけています。午前・午後と1日に2回お出かけする日もあり、木々の葉の色づきや、田畑の成長を楽しんでいます◎(青木)

ナーシングホームようざん



秋気が肌にしみる季節となりましたが、おすこやかに過ごして
しょうか。朝晩と日中との気温差があり、体調管理が難しい季節になりました。そろそろインフルエンザも心配な時期です。新型コロナウイルス感染症とも重なり今回は大変だと思いますが、手洗い・うがい、水分補給をこまめに行い、利用者様はもちろんのこと、職員一同体調管理に努めてまいります。

秋といえば“食欲の秋”ということで、ナーシングホームようざんでは、秋の季節を感じていただくために旬の食材を使ったランチレクリエーションを開催しました。利用者様と職員とおしゃべりに花を咲かせながら和気あいあいとした雰囲気の中、そぼろの親子丼、かぼちゃの煮付け、ほうれん草の胡麻和えを楽しく作りました。出来上がったものを盛りつけ利用者様皆様で「いただきます」秋の味覚満載のランチを満喫しました。一番人気は柔らかな、甘じょっぱいかぼちゃの煮付

けでした。普段小食の利用者様もおいしい！おいしい！となんと完食され喜んでいらっしゃいました。ほかの利用者様もおかわりされ大好評でした。

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症に負けず、明るく楽しく毎日を過ごしていただける様に職員一同頑張っていきたいと思っております。(本多)

スーパーデイようざん小埜



朝晩と段々冷え込むようになってきましたね。風邪をひかない身体作りをコツコツ行い、身体を温めるよう免疫力アップの心掛けが大切です。

ドライブでは、コスモスを見に鼻高展望花の丘へ向かいました。利用者様の素敵な笑顔でとても印象深い写真が撮れました。「よく“花を見て笑わない人なんていないでしょ？”っていわれるでしょ」と利用者様。心がお優しいのです。

食事レクリエーションとして、今の季節ならではの“すいとん”を昼食時提供させて頂きました。野菜たっぷり、タンパク質の鶏肉、身体を温めるためのしょうが等、具を沢山入れて煮込みました。大好評で「美味しいねー」と喜んで頂くことができました。

おやつレクリエーションでは…アップルパイを作りました。季節のフルーツを使用し、餃子の皮で包んで焼きました。利用者様からは「美味しいね。うちでは、こんな美味しいのは作らないよ」等とお話しながら皆様美味しく召し上がっていらっしゃいました。今後も、その季節に合わせたおやつを作り、満足して頂ける様一緒に作っていききたいと思います。

来月は、スイートポテトにおでん、けんちん汁に焼き芋と秋の味覚が目白押しです。

風邪をひきやすい時期なので、美味しく食べて健康管理にも気を付けて頂きたいです。(上原)

ケアサポートセンターようざん栗崎



朝晩の冷え込みが身に染みる季節となりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか？ケアサポートセンターようざん栗崎では、日々皆様が、笑顔で元気に過ごせるように職員一同頑張っています。今の時期はなんといってもお散歩が最適ですね。

頬に秋風を感じながら、栗崎の田園風景をのんびり散歩していると、利用者様の表情が安らいでいくのが分かり嬉しくなります。

また、おやつレクリエーションやランチレクリエーションでは、職員が育てたおいしいじゃが芋を使った料理が大好評でした。

誕生日会では90代の御夫婦で利用されている方をお祝いしました。いつも一緒の仲の良い素敵な御夫婦で、これからもケアサポートセンターようざん栗崎で御夫婦の思い出をたくさん作って頂きたいなと思っています。今後も秋の大運動会を始め、たくさんのイベントを計画中です。

新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の感染対策も引き続きしっかり行っていますので、これからの季節を元気に乗り切りましょう。(萩原)

ケアサポートセンターようざん小鳩



秋も深まってまいりました。実りの秋、読書の秋、スポーツの秋そして食欲の秋です！秋はおいしいものがいっぱい！ブドウ、栗、ナシ、サツマイモ、松茸、サンマ…ああ！いけません、よだれが出てきました。外へ目を転ずればコスモスの群れ、畦道にはヒガンバナ、馥郁と薫る金木犀、ススキヶ原、刈り入れを待つ稲穂が風にそよいで…なんとも風情があつて、秋はいいですね。さて、ケアサポートセンターようざん小鳩は新型コロナウイルス感染症にめげることなくますます元気いっぱいです。10月は気候の良い日には積極的に外へ出かけ秋を満喫してまいりました。といつても遠出は致しません。何しろ新型コロナウイルス感染症が怖いから。苑内の駐車場や近所の畑や畦道を散策する

のです。ご近所の皆様とお近づきになり、コスモスやからすうりやザク口などをいただいて来ましてテーブルに飾り、秋を堪能いたしました。あ、そうそうアケビもいただきました。珍しいものなので皆で寄ってたかって食べてぐちゃぐちゃにしまいました。十五夜にはススキを飾ってお団子をいただきました。月を見て団子を食べて「ああ、生きていて素晴らしい」と思ったのは私個人の感想です。これからも元気に頑張ります。よろしくお祈りします！（小林）

ケアサポートセンターようざん双葉



皆様こんにちは！日に日に秋が深まり「今日は寒いね」なんて言葉も多く聞かれるようになり、紅葉が山から里へと下りて街中の木々が色づいてきていますね。皆様はいかがお過ごしでしょうか？

未だに終息の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症…日々不安やストレスを抱えながらの生活の中、ケアサポートセンターようざん双葉では利用者様に少しでも楽しい時間を過ごしていただきたいと、新しいレクリエーションを実践しています。

その中のひとつ「棒(旗)たおしゲーム」は、ほとんどの利用者様が参加でき、ちょっとした合間でもできるので大変好評です。ルールも簡単で職員が入ることなく利用者様同士で繰り返し行っている大好評のレクリエーションです。テーブルにお手玉を山に積み上げその中心に棒(旗)を立て、輪になって囲み一人ずつ順番に1つずつお手玉を取っていきます。棒が倒れない様ドキドキハラハラ！倒れてしまったときは「わ～！」と歓声があがります。棒が倒れたら皆さんで懐かしの唱歌や童謡を歌い、再びお手玉を積み上げ棒を倒さないように慎重に

お手玉を取っていきます。

他にも、コップ取りゲーム・ヤクルト旗立てゲーム等々。

制作レクリエーションではホールの装飾を少しずつ変えていこうと、利用者様と一緒に着々と進めています。ちなみに玄関の職員紹介も新しくなりました。近くにお越しの際はぜひ覗いてみてください。

食事レクリエーションでは、おやつに秋にふさわしいさつま芋を使ったスイートポテトを作りました。お芋を一生懸命潰していただき、ご自身の分はご自身でということで、丸・三角・俵型など思い思いの形が出来上がり「いただきます！」「美味しいね～♪」「また作ろうね！」と嬉しい声をたくさん聞くことができました。

まだまだ制限がある毎日で、これからの時期はインフルエンザの感染にも十分気を付けなければなりません。利用者様が安心安全そして健康で過ごせるよう、引き続き、消毒・換気・うがい手洗いを徹底し、職員も自己管理をしっかり行い元気に笑顔で頑張っていきたいと思っております。(塚本)



ケアサポートセンターようざん石原



11月に入り朝晩の冷え込みが厳しい季節となりました。これからは空気も乾燥しはじめます。新型コロナウイルス感染症のみならず従来の感染症にも十分注意が必要です。利用者様の健康管理はもちろん職員一人一人の意識を高め、自身と周りの人を守る為にしっかりと感染予防対策に努めたいと思います！

秋が深まったことにより日中の晴れた日は本当に過ごしやすくなりました。そのような日は必ず利用者様と散歩へ出かけます。「気持ち

いいですねえ」「歌が歌いたくなりますねえ」等会話も弾みのびのびとした戸外の空気は、利用者様の良い気分転換になっているようです。しかし忘れてはいけないのは感染予防対策。散歩後の手洗いうがいを入念に行っています。

これからは寒いことが当たり前の季節へ進みます。皆さんも健康には十分注意して下さい。私達も寒さに負けず利用者様の心を温められるよう職員一同努力と工夫で頑張りたいと思っています！（寺沢）



ケアサポートセンターようざん藤塚



ケアサポートセンターようざん藤塚では、体調管理に気をつけて手洗いうがいはもちろん、水分補給、空気の入替えを徹底して行っています。

毎月、利用者様に協力していただきカレンダー制作のレクリエーションを行っています。皆様、ちぎり絵でカレンダー制作していただいている時の表情はとても生き生きして、細かい作業も集中して行っている様子です。毎月のお楽しみとしてこれからも続けていきたいと思えます。

そして不定期ではありますが、ボクシンググローブを付けて利用者様にパンチを打っていただいています。中には「パンチなんかできる

かしら」と心配される利用者様もいらっしゃいましたが、いざボクシンググローブをつけてパンチを打っていただくと、とても力強いパンチを出して下さいました。男性の利用者様は昔の血が騒ぐのかボクシンググローブを手にとると、とてもギラギラとした眼差しになる（笑）利用者様もいらっしゃいました。

コロナ禍でもストレスを感じないよう、これからも運動やレクリエーションを考え楽しんでいきたいです！

今年もあと2ヶ月弱で終わってしまいます。やりたい事がまだまだ沢山あります。悔いが残らないよう1つ1つこなして行きたいと考えています。（渋谷）

ケアサポートセンターようざん並榎



皆様、こんにちは！すっかり秋めいてきたなと思ったのも束の間、振り向けば冬がもうそこまで来ていると実感できる程の寒さになってきていますね。今年の夏は暑かったので、冬は暖冬である事を願いたい今日この頃です。さて、朝晩と日中の寒暖差がより厳しい時期ですが、室内に閉じこもりっきりにならないように、日が出ている間は利用者様と積極的に屋外へ出て、外気にあたるように意識しています。

また、下肢筋力維持も含めて「足を動かす」事を意識した屋外散歩や体操も行っています。

さらに、「一日一笑」利用者様に笑って頂く為に、職員がまずは笑顔を決やさない声掛けができるよう、意識してお手伝いさせて頂いています。

先日、ご家族から季節の栗を沢山頂いたので渋皮煮を作りました。さらにその煮汁を使い、以前染物関係のお仕事をされていた利用者様に教わりながら、布とゴムを使用し染物を作りました。初めての取り組みでなかなか上手くは出来ませんでした、「初めてやったけど楽しいね」「上手く出来なかったからまたやりたいね」などの言葉を頂きました。時間を掛けながら一つの作品を皆で協力して作ると達成感も得られ、良いレクリエーションになるなあと感じました。

また、「食事レクリエーション」も行わせて頂き、利用者様と美味しい一時を楽しむ事が出来ました。

これからも、自由な発想をどんどん形にして利用者様に楽しんでいただけるレクリエーションを行っていききたいと思います。(菅谷)

ショートステイようざん並榎



ショートステイようざん並榎では、利用者様の体調を第一にドライブレクリエーションや食事レクリエーションなど、利用者様に楽しんでいただけるレクリエーションを随時企画・実施しております。今回は、そのレクリエーションについてご報告させて頂ければと思います。

まず、室内で行ったレクリエーションについての様子です。オセロやトランプなど頭を使うものや風船バレーや体操など体を使うものなどを行っております。最近では利用者様とお手玉やあやとりをしました。利用者様に「こうするんだよ～！貸して」と教えていただきながら、楽しく行いました。「懐かしいね～」とレクリエーションをきっかけに利用者様の笑顔の輪が広がり、利用者様同士の交流も深めることができたのかなあと思いました。昔の遊びを実際にやってみようと思っていたよりもずっと楽しかったので、利用者様に教えていただきもっと上達したいと思っています(笑)

また、食事・おやつレクリエーションも行っています。レクリエーションを行う日は一段と利用者様の笑顔や会話が増え、毎回どのような反応があるか職員自身も楽しみにしています。今回のおやつレクリエーションでは、抹茶とサツマイモの茶巾を提供しました。利用者様は

「甘じょっぱくておいしいね」「抹茶が甘くて美味しいね」「今度は焼き芋が食べたい」などと好評でした。利用者様の希望をとり入れつつ、今後も企画していきたいと考えています。

続いて、ドライブレクリエーションの様子をご紹介します。天気の良い日に鼻高展望花の丘からの景色を楽しんできました。今の時期はコスモスが咲いて、利用者様に季節を感じていただくことができました。芝生にレジャーシートを敷き、あたり一面のコスモスに利用者様も「きれいだね～」「秋だねえ」と楽しんでいらっしやいました。新型コロナウィルス感染症の影響や、天候不順でなかなか外出できていないのが現状ではありますが、今回のドライブレクリエーションを通して、利用者様に季節を感じていただけるような室内で実施できるレクリエーションを企画することの必要性を改めて感じました。

これからは体調を崩しやすい季節でもあります。ショートステイようざん並榎では、利用者様の体調管理は勿論のこと、我々職員も感染予防に細心の注意を払い体調管理に努め、利用者様のケアに取り組ませていただければと思っています。今後ともよろしくお願致します。(大河原)

特別養護老人ホームアンダンテ



日に日に秋が深まり、暮秋の季節となりました。秋と言えば食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋などありますね。

特別養護老人ホームアンダンテでは職員による歌会が『ADTえがお』によって毎月1日に行われています。いつもは職員の楽器演奏に合わせて利用者様も歌ってくださいますが、コロナ禍になってからは皆で楽しく歌う会になっています。耳馴染みのある曲を皆で歌うので、利用者様も笑顔で大きな声ではっきりと歌われ、爽快感あふれる表情にこちら嬉しくなります。

また、カフェアンダンテと称して、特別養護老人ホームとショートステイの利用者様を交えて手作りおやつと美味しいお茶を召し上げていただきました。外で行うはずが生憎の天気のため事務所での開催でしたが、いつもと違う雰囲気特に女性の皆様は会話も弾み楽しんで

いただけました。

先日、施設外へ散歩に出かけたときに近所の方が満開のコスモスを惜しげもなく切って下さり、毎日ユニットのテーブルを華やかにしてくれています。

これから寒くなりますが利用者様も職員も健康で過ごせるよう、体調管理をしていきたいと思ひます。(松本)

介護付き有料老人ホームグランツようざん



浅間山も薄っすら白くなり、朝晩が寒いとを感じる季節となってきました。我が家ではヒーターと炬燵を出しました。皆様のお宅では暖房器具の準備は出来ていますか？

グランツようざんでは様々なイベントが中止になっていました。今回、うがい・手洗い・マスク着用を守りつつ、昨年行ったビアテラスを開催いたしました。今年のテーマはHawaiiということでハワイアングリル(串刺しバーベキュー)、ガーリックシュリンプ、パンケーキ、フルーツカクテル、ドリンクとハワイを感じさせるメニューに、スタッフはアロハシャツを着用し、見た目からもハワイを感じて頂けるように準備しました。いざ、ビアテラスが始まるとまさかの雨になってしまい

お食事はテラスで頂く事が出来なくなり、大変残念でしたが、利用者様はいつもと違う食べ物に「美味しかったよ」とおっしゃって満足して下さったようでした。普段食の細い利用者様もフルーツに手が伸びて召し上がっている様子を拝見し嬉しくなりました。イベントは準備等が大変ですが、笑顔の利用者様を見るとやって良かったと思えます。コロナの時代の生活様式を考えつつ暗くなるのではなく明るく楽しい介護付き有料老人ホームグランツようざんになっていけたらと思ひます。(河島)

特別養護老人ホームモデラート



皆様こんにちは!特別養護老人ホームモデラートです。
普段、室内で過ごすことが多くなかなか外出の機会も少ない日々を送っている入居者様に楽しい毎日を送っていただけるよう、毎月様々な行事を行っています。新型コロナウイルス感染症の影響で慰問の受け入れも中止になる中、職員が趣向を凝らして様々な行事を企画し執り行っています。

おやつ作り、季節の貼り絵など毎月開催するレクリエーション。節分や敬老会、クリスマス会などの年間行事。そして誕生日会。誕生日を迎えた入居者様を皆で囲んで「ハッピーバースデーウーユー」と大合唱の後、担当職員が作成したバースデーカード片手に記念撮影。ちょっ

と気恥ずかしそうな入居者様にユニット中が皆の笑顔でいっぱいになります。いくつになってもお誕生日をお祝いしてもらえるのはうれしいものですね。おやつには誕生日ケーキを入居者様皆様と召し上がったいただき、心もお腹も幸せでいっぱいになります。

ご家族との面会もままならない中、寂しい気持ちでいらっしゃる入居者様に少しでも楽しんでいただき、活気に満ちた日々を送っていただけるよう、職員一同楽しい企画を考えていきたいと思ひます。

これから一段と寒さが増してきますが風邪などひかないよう入居者様、職員ともども体調管理に気をつけて毎日を送っていきたく思います。(清水)

ケアサポートセンターようざん飯塚



こんにちは。ケアサポートセンターようざん飯塚では、去る10月20日は雲一つない青空の中2020飯塚オリンピックを開催致しました。利用者様と職員の入場行進から始まり、楽しく元気よく参加される事を選手宣誓で誓われ、玉入れやパン食い競争など楽しみ、職員参加の競技や出し物に声援を送ってくださいました。最後に、利用者様お一人お一人に表彰状と金メダルを授与させて頂き大変喜んで頂くことができました。利用者様と職員共々、皆で童心に返った楽しい一日になり

ました。(笑)

また、誕生会では、職員の手作りのデザートに舌鼓を打ち、手作りの写真立てをプレゼントさせて頂きました。

これから、寒さが本番になりますが、体力作りや手洗いうがいを行いインフルエンザやコロナウイルスに負けないように心掛けていきたいと思ひます。(三間)

ケアサポートセンターようざん 事業所案内

所在地	提供サービス	事業所名	電話番号	FAX
高崎市 上並榎町 1180	看護小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	訪問看護	訪問看護 ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん並榎	027-386-5843	027-387-0310
	グループホーム	グループホームようざん	027-362-0300	027-362-0036
	請求事務	本部事務所	027-362-0300	027-362-0036
高崎市内並榎町 1164-1	デイサービス	デイサービスようざん並榎	027-362-4373	027-329-6648
	ショートステイ	ショートステイようざん並榎	027-329-6643	027-329-6648
高崎市内並榎町 1182	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん	027-329-5443	027-388-9144
	高崎市地域包括支援センター	高齢者あんしんセンターようざん なみえ	027-388-9143	027-388-9144
高崎市栗崎町 141-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん栗崎	027-353-4393	027-353-4392
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん栗崎	027-350-9981	027-353-4392
	ショートステイ	ショートステイようざん	027-386-8643	027-386-8644
	グループホーム	グループホームようざん栗崎	027-381-8283	027-381-5050
高崎市貝沢町 1492-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん貝沢	027-386-5043	027-386-5044
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん貝沢	027-386-5143	027-386-5044
高崎市双葉町 22-9	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん双葉	027-386-9943	027-386-9843
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん双葉	027-386-9743	027-386-9843
高崎市石原町 4516-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん石原	027-381-6743	027-381-6943
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん石原	027-381-6843	027-381-6943
高崎市飯塚町 1030-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん飯塚	027-381-6812	027-381-6544
	グループホーム	グループホームようざん飯塚	027-381-6543	027-381-6544
	定期巡回・随時対応型訪問介護	キュアステーションようざん	027-381-6136	027-381-6294
	訪問介護	訪問介護ぽから	027-381-6353	027-381-6294
	デイサービス	デイサービス プランドールようざん	027-381-6429	027-381-6294
	サービス付高齢者住宅	ナーシングホームようざん	027-381-6457	027-381-6294
高崎市倉賀野町 2191-1	グループホーム	グループホームようざん倉賀野	027-329-5743	027-329-5843
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん倉賀野	027-387-0043	027-387-0343
高崎市内中居町 557-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん中居	027-386-8043	027-386-8143
高崎市内小埜町 1052	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん小埜	027-386-4343	027-386-4443
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん小埜	027-386-4143	027-386-4443
高崎市綿貫町 750-1	デイサービス	デイサービスぽから	027-386-5776	027-381-6043
高崎市八幡町 768-1	特別養護老人ホーム	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
	ショートステイ	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
高崎市藤塚町 324-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん藤塚	027-395-5543	027-395-5544
高崎市八幡原町 1009-30	特別養護老人ホーム	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
	ショートステイ	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
高崎市八幡原町 1009-31	特別養護老人ホーム	アダージョ	027-386-2117	027-386-2568
	ショートステイ	アダージョ	027-386-2117	027-386-2568
高崎市八幡原町 1009-35	介護付き有料老人ホーム	グランツようざん	027-395-4043	027-395-0643
	配食サービス	配食センターぽから	027-388-1343	027-388-8743
	グループホーム	グループホームようざん八幡原	027-395-4911	027-395-4910
高崎市柴崎町 1160-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん大類	027-386-8604	027-386-8605
高崎市大橋町 104-10	生活支援サービス 便利屋さん	暮らしのサポートようざん	027-386-2297	027-386-5177

お問い合わせは、右記フリーダイヤルまで  **0120-43-6541** ようざん で 老 後 良 い

お急ぎの相談は、**090-6046-2055** 堀江までお願いします。